



再利用計画を早く

多田 雄一 議員

防災対策



Q 危険なブロック塀撤去に補助金を

A 年内をメドに検討し結論を出す

質問(議員)

主に通学路沿いの耐震強度に問題のあるブロック塀の撤去に補助金を出して、促進してはどうか。

答弁(建設部長)

すでに実施している県内他市町の状態を調査研究し、年内をメドに結論を出す。

質問(議員)

避難所のトイレ問題は早急に対策を考えるべきだ。一回使用することに自動でパックで

きる電動簡易トイレが開発された。衛生的にも大変有効なものと考えが検討してはどうか。

答弁(町長)

災害時における対策の一つとして調査研究する。

質問(議員)

旧海田公民館跡地の利用だが防災倉庫や集会室、避難所を建設してはどうか。

答弁(町長)

現庁舎跡地も含め活用策を一体的に検討する。

質 問
一 般

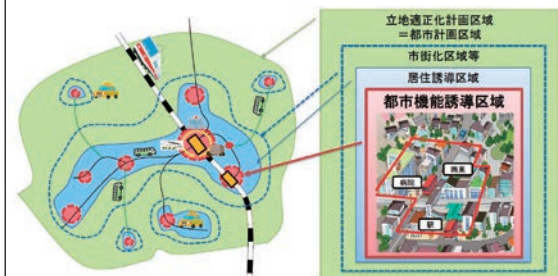
町政を問う

会議録への
QRコード



「一般質問」とは、議員が町の行政全般にかかわるさまざまなテーマについて、町の方針や町長の考えなどを聞いたものです。一般質問は年に4回開催する定例会ごとに行います。令和4年3月定例会においては、14人の議員が30項目の質問を行いました。ここでは、各議員の質問の要旨をご紹介します。(全文については、町議会ホームページの「会議録」に掲載します。)





既にコンパクトな海田に必要な計画？

下岡 憲国 議員

立地適正化計画



質問(議員) 町は「少子化・高齢化に対応したコンパクトなまちづくりを推進するため計画を定める」というが、居住域を狭め、商業施設などを集約する目的は行政コスト削減にあるのではないか。

答弁(町長) 都市機能や居住機能を適切に誘導し、公共交通により生活利便施設などに容易にアクセスできるコンパクトなまちづくり

質問(議員) 計画策定に当たり、議会の同意を得ることもなく、パブリックコメントを実施しても町民の意見はゼロ。どのように広く町民に説明していくつもりか。

答弁(町長) 住民への計画の周知については、町広報や町ホームページをはじめ、様々な機会を通じて行っていく。

その他の質問

●工事執行について

佐中 十九昭 議員

新型コロナ対策



Q 有症者の重症化を防ぐ体制は

A 県と連携しながら体制強化する

質問(議員)

①3回目のワクチン接種はどういう状況か。②PCR検査を全町的に行うことはどうか。③重症化を防ぐための医療体制はどうなっているのか。

答弁(町長)

①2月初旬より高齢者から3回目を開始。②県が複数の会場で無料で実施しており、県と連携する。③県と連携し地域の医療機関の体制強化に努める。

Q 黒い雨認定制度の周知は

質問(議員)

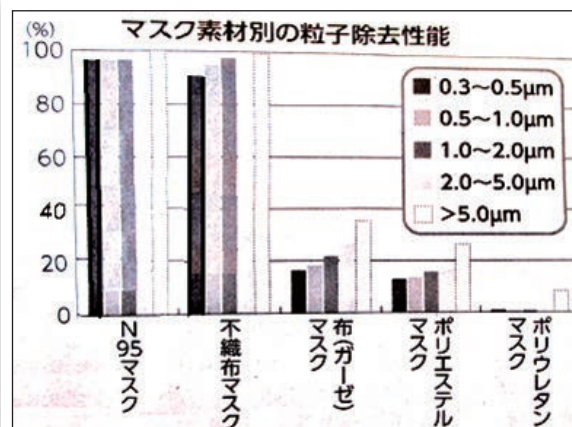
①町民にどう周知徹底するか。②迅速な救済を優先する考えはあるか。③相談者からの申請はどのくらいか。

答弁(町長)

①国のリーフレットを活用し3月広報やホームページに掲載。②丁寧な対応と速やかな手続きで県に進達していく。③被爆者健康手帳の交付申請は10件。

その他の質問

●海田発電所の運転開始について



マスクは不織布が有効的です



カードの取得は、お早めに

大高下 光信 議員

マイナンバーカード



答弁(町長)

申請をサポートする

質問(議員) 政府は、マイナンバーカード付与などで令和5年3月31日までに国民の100パーセントの交付を目標に掲げて地方自治体に協力を求めている。現在、海田町では45・7パーセントである。マイナンバーカードの普及に当たり、町としては目標達成へどう取り組むのか。

ため、写真撮影からインターネット経由の申請までを行っているほか、毎週木曜日の窓口延長、毎月第2土曜日の休日開庁などを行っている。今後も、出前講座、ホームページなどを通じて、コンビニ交付の利便性やマイナンバー制度を周知することで、申請率の向上に取り組んでいく。

A 100パーセントを目指す

Q 普及の目標は

兼山 益大 議員

新庁舎問題



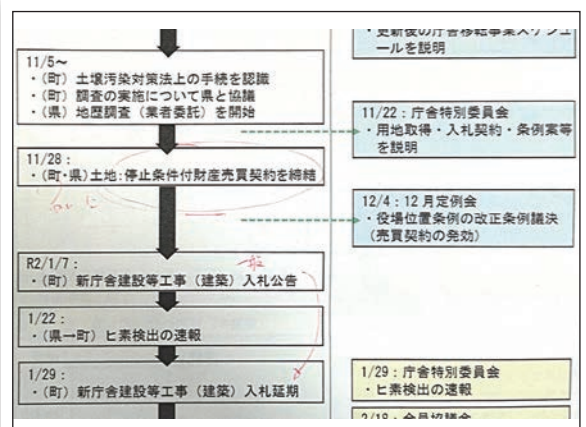
Q 費用弁償や減給処分の考えは

質問(議員) まず、瑕疵担保責任のない財産購入契約締結をするのが、町長の勇み足である。慌てて契約する必要もなかった。単なる過失だ。実質評価額以上の負担をかけて、ヒ素除去費用まで住民負担する理由はない。学校現場ではプール水栓の閉め忘れで水道代金約80万円を住民が負担した。もはや謝って済む問題ではない。町

長自ら、ヒ素除去費用の弁償や減給処分の考えはないのか。
答弁(町長) 契約の際に土壤汚染はないと想定していた。新庁舎整備を進めた判断は適切であると認識している。土壤汚染の検出でスケジュールが遅れ、土壤汚染対策費が生じ、申し訳ないと思う。新庁舎の効果的な運用を図ることで責任を果たしたい。

その他の質問

- こども議会について
- ワクチン接種会場について



過失を認めないと住民訴訟にまで?



外出が楽しみです

小田 久美子 議員

医療用ウィッグ



Q 町独自の助成をしては

A 導入に向け検討する

質問(議員) 医療用ウィッグの助成について以前一般質問したが、

県では令和4年度から助成制度がはじまる。これに合わせ町でも助成をし、負担軽減に努めてはどうか。

答弁(町長) がん治療による外見

の変化を補完し、心理的・経済的負担を軽減するため、町独自の助成の導入に向け検討する。

Q コロナ禍の住民支援

質問(議員) コロナ禍におけるさまざまな支援策が当事者に届いているのか。小学校休業等対応助成金・支援金の周知は怎么样了。

答弁(町長) 3月1日に発送した5歳から11歳までのワクチン接種券にチラシを同封し周知した。

久留島 元生 議員

(仮称) JR東海田新駅



Q 海田東地区に建設を

A JR西日本と調整し検討する

質問(議員) 海田東地区における

JR新駅の建設について、(仮称)JR東海田新駅建設に係る発起人会の活動支援も含め、どのように計画・実行するのか。

答弁(町長) 令和4年度以降、現況調査、利用者の将来予測や施設整備の検討など詳細に調査し、JR西日本とも調整しながら費用対効果や鉄道施設配置など物理的な

面も含めて、新駅の誘致の実現が可能か検討する。併せて、新駅建設に係る発起人会の活動についても情報の提供について検討する。

質問(議員) 新駅の実現が可能であれば、開業までの期間はどのくらいかかるとみているのか。

答弁(建設部次長) 一般的に、開業まで最短でも5年以上かかる。



仮称 東海田駅想像図

早期実現を!



富永 やよい 議員
包括的性教育



質問(議員) 性行動の低年齢化やインターネットなどの進化によって、性的リスクにさらされやすい状況であるにも関わらず、日本の性教育は世界から見てもかなり遅れている。「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」に示される幼児期から人権や人間関係を学び、ジェンダー平等や性の多様性までを含む包括的性教育を推進しては。

Q 推進してはどうか
A 研究を進めていく

答弁(教育長) 国や県の動向を基にしながら、研究を進めていく。

質問(議員) 刑法で定められる「性的同意年齢」は13歳であり、中学生までに性に対する正しい知識を学ぶ必要がある。産婦人科医や保健師などの外部講師を呼び、生徒と保護者を対象とした講座を開催してはどうか。

答弁(教育次長) 検討する。

※「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」とは、ユネスコが各国の研究結果を踏まえて発表した国際的な性教育の指針のこと

その他の質問

●海田町キッズページ開設について

西田 誠一 議員
有害鳥獣



Q 捕獲後の処理は

A 効果的な手法を調査・研究する

質問(議員) 有害鳥獣捕獲後の処理に関し、国の補助金や助成金を活用して加工施設や廃棄を含めた処理施設を造る考えは。

答弁(町長) 施設を整備することは、一定の効果があることは認識しているが、さまざまな解決すべき課題があるので町の実情に合った効果的な手法について先進地事例を調査・研究する。

質問(議員) 隣接市町と加工施設や処理施設を連携する考えは。

答弁(町長) 隣接市町間で有害鳥獣駆除の現況と課題について、情報共有を図りながら、どのような形で連携が可能であるか調査研究を行う。



捕獲後も大変です



総合公園に続く道の美化を

石橋 京子 議員

美しいまちづくり



Q 美観・景観への取り組みは

A 啓発に努める

質問(議員) 海田総合公園に続く道路や河川の放置ごみの対策は。また、キャンプ場の整備は、自然を損なわず行っているか。

答弁(町長) 環境団体との連携と周辺道路にポイ捨て禁止・環境美化の看板を設置し不法投棄防止パトロールを実施して、啓発に努める。また、キャンプ場は最大限自然を残し、癒しの演出性を高める。

Q 独り暮らし高齢者の見守りは

A 啓発に努める

質問(議員) 孤独死防止には、地域の協力や連携が必要。誰一人取り残さないための対策は。

答弁(町長) 個人情報保護に配慮し、それぞれの立場で、ゆるやかな見守りの普及・啓発に努める。サービスの組み合わせ、地域での支え合いにより、重層的に高齢者を支えていく体制の充実を図る。

その他の質問

● ひまわりロード、東広島バイパスの歩道や道路の改善と対策

大江 康子 議員

自転車専用道路



Q 表示と安全性確保の周知は

A 広報やSNS・文書配布を予定

質問(議員) 令和3年度から開始している①自転車専用道路(青い矢羽根)や緑のマーク(マナーアップとゆずりあい)の意味が住民に理解されていない。周知する必要があるのでは。

② 瀬野川沿いのガードレールの一部が低く、さびている。安全性に危惧するが整備する考えは。

③ 現在設置の自転車専用道路周辺

の安全性の点検をしては。

答弁(町長) ①町広報やフェイスブック・インスタグラムへ投稿を行い、町内の学校には、文書を配布し指導の依頼を予定している。

② 瀬野川沿いのガードレール整備については今後段階的に検討する。

③ 設置場所は可能な限り通行の安全性を確保しているが、情報提供があれば適宜、適切に対応する。

その他の質問

● 瀬野川河川敷に降りる道の造成について



このマーク何か知ってるかな？



ハイブリッドもいいが…

宗像 啓之 議員

EV自動車



Q 購入に補助金を

A 検討する

質問(議員)

EV自動車は、脱炭素社会を目指すのみならず、充電した電気を取り出すことに利点がある。町内には発電設備のない避難所もあり、非常時の電源確保に公用車のEV化を図っては。

答弁(総務課長)

地場産業が2025年までには発売する。地場産業支援のため、発売されたらEV化を進める。

質問(議員)

一般への普及のため、政府の補助制度に町独自の上乗せを創設しては。

答弁(町長)

今は考えていない。

質問(議員)

災害時の電源確保のため、災害協定を結べる人を対象に補助制度を創設しては。

答弁(防災課長)

考えていなかった。前向きに検討する。

その他の質問

- 道路の将来計画について

玉川 真里 議員

学校支援の取り組み



Q 多様性を尊重した教育体制は

A 教育・福祉両面から支援する

質問(議員)

特性のある児童が、通級指導を受ける場合、医師の診断書は必須か。

答弁(教育次長)

意見書などがあれば、診断書は必須ではない。

質問(議員)

学校で服薬を勧めてはいけませんが、服薬を勧めたことは。

答弁(教育次長)

ない。そのような受け取られ方をしないように校長会で指導をし、周知させる。

質問(議員)

巡回支援専門員などの配置や相談についてはどうか。

答弁(福祉保健部長)

令和4年度から専門家を配置予定で、児童の保護者でもネウボラで相談が可能。教育委員会とも連携していく。

質問(議員)

スクールカウンセラーによる対面の自殺予防教育は。

答弁(教育次長)

対面で行うよう校長会で周知徹底させる。



ひまわりのように明るい学校環境に

議会の動き

議会、委員会
協議会、調査など

12月定例会以後(令和3年12月3日～令和4年2月28日)の議会の
本会議、委員会、協議会、調査など主なものについて紹介します。

12/10	「一人一台のタブレット端末を使いたいじめ」の防止について ほか(文教福祉)
12/21	広島県町議会議長会役員会(議長)
12/22	安芸地区衛生施設管理組合議会定例会(議長)
	広島県海田高等学校財産組合議会(議長)
12/27	1月臨時会の開会日及び会期日程について ほか(議運)
1/7	臨時会の議事進行について(議運)
	1月臨時会(第1回)開会日 12ページ
	「公共ホール音楽活性化事業」について ほか(文教福祉)
1/19	議会中継について ほか(改革) 24ページ
1/25	勤勉手当に係る成績率の運用等について ほか(総務建設)
1/31	3月定例会の開会日及び会期日程について ほか(議運)
2/9	新庁舎議場について ほか(庁舎)
	議会基本条例の見直しについて(改革)
2/15	広島県後期高齢者医療広域連合議会定例会(議会選出)
2/16	広島県市町総合事務組合議会定例会(議長)
2/17	3月定例会の提出予定議案について ほか(議運)
2/18	人事評価制度について ほか(総務建設)
2/21	安芸地区衛生施設管理組合議会定例会(議長)
2/24	3月定例会提出予定条例案について ほか(全協)
2/25	広島県町議会議員研修会(オンライン開催)

※委員会や協議会などの名称は、次の略称で掲載しています。
 (総務建設) … 総務建設委員会 (文教福祉) … 文教福祉委員会
 (議運) … 議会運営委員会 (全協) … 全員協議会
 (改革) … 議会改革特別委員会
 (庁舎) … 庁舎建設及び広島市東部地区連続立体交差事業調査特別委員会
 (議長) … 議長出席 (議会選出) … 議会選出議員出席

議会だより編集(議会広報広聴調査特別委員会)
3/1、3/14、3/23、3/30、4/6、4/12

前田 勝男 議員

患者搬送用車両



Q コロナ対策で購入した車両の管理は

A 互助のため県に貸出している

質問(議員)

県の助成で整備した車両が見当たらない。その管理運営はどうしているのか。

答弁(町長)

全県的コロナ患者の発生により、コロナ患者搬送車両整備補助金を受ける際の条件に基づき県に貸出している。安全管理は県において保険に加入し、適正になされている。なお、本車両は、県全域の患者の搬送に用いられる。

Q 工事の事前調査を慎重に

質問(議員)

民地に無断で水道管が敷設され、12月議会でも工事の際は、付近の状況を十分に調整するように申し入れたが守られていないのはなぜか。

答弁(町長)

事前調査が適切ではなかった。内容把握に時間を要したことは反省し、今後同じことがないよう職員指導を徹底する。



コロナ患者搬送用車両です